

2024 タマダカップ ブリーフィング資料

1. 全般に関する事項

- ・コースインは指定ピットからのみになりますので、自分のピット前から直接コースインしないようにしてください。
- ・レース中に転倒、マシントラブル等でピットインする時も、指定ピットを通過して自分のピットまで戻ってください。
- ・ピットアウト時も指定ピットを通過してからコースインしてください。
- ・指定ピット外にカラーコーンで仕切っているスペースがありますが、ここはレース車両が通るためのスペースですのでレースに参加される方以外は入らないようにしてください。
- ・コース上をスロー走行する際にはコースの右サイドに沿って走行してください。
- ・ピットイン、コースイン時の合図(手を上げる、足を出す)は必ず行ってください。
- ・スタート練習は、スプリント予選のチェッカー後に、バックストレートの右サイド側で行ってください。
- ・ピットの電源は使用禁止です。ブレーカーが落ちた場合は計測機器が止まってしまいます。
- ・コースイン時のピットロードの走行は十分気をつけてください。
- ・決勝でジャンプスタートと判断された車両は黒旗掲示によりピットスルーペナルティが課されます。
- ・ヘルパー、同伴者の方にもバイクが走ってきたらピットロードを横切らないようお願いします。
- ・特に小さいお子様をお連れの方は、目を離さないようお願いします。
- ・ピットロードでの傘の使用は禁止です(日傘も)。

【使用する旗について】

黄旗	転倒車・障害物あり注意して走行 ※追い越し禁止ではない
赤旗	走行中断、ピットイン
青旗	速い車両の追い上げあり ※無理に走行ラインを変更しない
黒旗	ゼッケン番号と併せて掲示された車両は速やかにピットインする
日章旗	スタート
チェッカー	走行終了、ピットイン ※チェッカー後もコース上では極端に速度を落とさないこと

2. スプリント・レース進行

(1) 予選(10分)

- ①指定ピットに整列し、エンジンは停止したまま待機する。(順不同)
- ②オフィシャルに従って、マシンのエンジンを掛けてピットロードよりコースインする。
- ③予選が終了し、自分のピットへ戻る際も指定ピットを通過すること。
- ④予選走行中のコースのショートカットは禁止する。
- ⑤スタート練習はチェッカーを受けたのちバックストレートの右側で1回のみ行える。

(2) 決勝(10周・FN4-50 クラスは7周)

- ①ピットロードに予選結果順に整列し、エンジンは停止したまま待機する。
- ②オフィシャルに従って、マシンのエンジンを掛けてピットロードよりコースインする。
- ③コースを一周し(追い越し禁止)、予選結果のグリッドに整列しエンジンを停止する。
- ④エンジン始動ボード掲示後、エンジンを始動しウォームアップラップを一周行う。
- ⑤グリッド再整列後、デジタルフラッグによりスタートとなる。
- ⑥メインポストにてサインボードで残りラップ数を表示、L1 と表示されたらファイナルラップとなる。

(3) 注意事項

1) 車両保管

- ・各クラスのレース入賞者は車両保管を行うため、指定ピットに車両を移動すること。
- ・レース終了後は一度、使用しているピットに戻る。
- ・車両保管を行うライダーのゼッケンを場内放送するので、該当車両は指定ピットに移動すること。

2) 車番発信機

- ・決勝レース終了後、車番発信機を速やかに大会事務局へ返却すること。

(4) 表彰

- ・賞典については次の賞を設ける。

クラス	賞典
SP クラス エキスパート	正賞1位～3位
SP クラス フレッシュマン	—
ST125 クラス エキスパート	正賞1位～3位
ST125 クラス フレッシュマン	正賞1位
NSF100 HRC トロフィー	正賞1位
GROM Cup DUNLOP 杯 GC アドバンスクラス	正賞1位～3位
GROM Cup DUNLOP 杯 RC ルーキークラス	正賞1位～2位
FN4-50	正賞1位～3位

- ・ただし出場台数に応じて表彰台数を変更する場合がある。

3. 耐久・レース進行

(1) 予選(15分)

- ① 指定ピットに整列し、エンジンは停止したまま待機する。(順不同)
- ② オフィシャルに従って、マシンのエンジンを掛けてピットロードよりコースインする。
- ③ 予選が終了し、自分のピットへ戻る際も指定ピットを通過すること。
- ④ 予選走行中のコースのショートカットは禁止する。
- ⑤ 予選を走行するライダーはチームに登録されているライダーであれば自由、途中のライダー交代も可。

(2) 決勝

- ① 指定場所に予選結果順に整列し、エンジンは停止したまま待機する。
- ② オフィシャルに従って、マシンを押してピットロードよりコースインする。
 - ※コース上に入れるのはスタートライダーとマシン補助の1名、計2名のみとする。
 - ※マシン補助の方は長袖・長ズボン・グローブ・ブーツを着用し、サンダルなどの軽装靴は禁止する。
- ③ 10秒前から5秒前までアナウンスでカウントダウン、日章旗が振り降ろされたらスタートとなる。

(3) 注意事項

1) 選手交代・給油

- ・選手交替する前に受付に交替の報告を行った上で、指定ピットで交替を行う。
 - ※報告がない場合はペナルティが科せられる。
- ・ピットインしたらエンジンを停止する。
- ・給油は指定ピット内で、車両がスタンドにより確実に安全に支持された状態で行うこと。
 - ※給油中の他の作業は禁止する。
 - ※給油器具は消防法適合の給油器具、または金属製の給油器に限る。
 - プラスチックのポンプやジョッキでの給油は禁止する。

2) ピットストップ

- ・レース中に転倒、マシントラブル等でピットインする時は、指定ピットを通過して自分のピットまで戻ること。
- ・給油は自ピット内では行わず、指定ピット内で行うこと。
- ・ピットアウト時も指定ピットを通過してからコースインすること。

3) 車両保管

- ・各クラスのレース入賞者は車両保管を行うため、指定ピットに車両を移動すること。
- ・レース終了後は一度、使用しているピットに戻る。
- ・車両保管を行うライダーのゼッケンを場内放送するので、該当車両は指定ピットに移動すること。

4) 車番発信機

- ・決勝レース終了後、車番発信機を速やかに大会事務局へ返却すること。

(4)表彰

・賞典については次の賞を設ける。

クラス	賞典
SP クラス	正賞1位～3位
ST125 クラス	正賞1位
NSF100 クラス	正賞1位～2位
CH クラス	正賞1位～2位
全クラス共通	ポールポジション賞、ラッキー7賞、ブービー賞

・ただし出場台数に応じて表彰台数を変更する場合がある。